

遊んで学ぼう！

～ 幼稚園は学校教育のはじまり ～

初めて出会う学校です。

遊びを通しての総合的な指導です。

「幼稚園教育要領」を基に、各園が教育課程・指導計画を編成し、意図的・計画的に教育を行います。

「何だろう？」「やってみたい！」「楽しい！」「できた！」など幼児期に大切な、心情・意欲・態度を育てています。

公立幼稚園は、「遊び」を大切にしています。

知識や技能などを教え込むのではなく、遊びを通して、幼児自ら興味・関心をもって主体的に、感じ、考え、判断するなど、人格形成の基礎を育てています。

幼稚園教育は、「5つの領域」より編成され、相互に関連をもちながら「環境を通しての教育」を行っています。

心も体もたくさん動かして、体験を積み重ねることで、学びに必要な基盤（知識）が形成されます。

表現

感性が豊かになる
感じたことを表現する

言葉

相手にわかるように話す
相手の話を理解しようとする

健康

遊ぶことで体力がつく
基本的な生活習慣が身につく

人間関係

社会性・道徳性がつく
自分で考えて行動する

環境

思考力の基礎がつく
文字や数などに興味をもつ

遊びを中心とした保育を通して

信頼関係を基盤とした安定した生活

遊びには、いくつもの学びがひそんでいます！

その学びが、小学校以降の学習の土台となります。

学習の土台
小学校以降の

知識および
技能の基礎

思考力・判断力
表現力等の基礎

学びに向かう力
人間性等

《幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿》

- 健康な心と身体
- 自立心
- 協同性
- 道徳性・規範意識の芽生え
- 社会生活との関わり
- 思考力の芽生え
- 自然との関わり・生命尊重
- 数量・図形、文字等への関心・感覚
- 言葉による伝え合い
- 豊かな感性と表現

学びの芽生え

- ・砂や水の特質を知る。
- ・形や大きさに興味をもつ。
- ・友達と協力や分担をしあう。
- ・掘る、運ぶなど、体全体を使う。
- ・良い事や悪い事に気付く。

水、運んでようか？

健康な心と体

体育

少し高くしたら
うまく水が流れるよ！

事例1 砂遊び

手伝おうか？

協同性

道徳

そろそろ、水流してみよう！

思考力の芽生え・言葉による伝え合い

生活科

事例2 色水遊び

だんだん、色が
変わってきた！
どっちのほうが
濃いかな？

自然との関わり

抹茶みたい！

豊かな感性と表現

ごしごし、しっかり
手を使って草花を
こすると、色がで
てくるよ！

思考力の芽生え
自立心

学びの芽生え

- ・草花をこすったりしぼったりして、色が出ることを知る。
- ・自分なりに試したり、友達と比べたりする。
- ・色の濃淡に気付いたり、混色を楽しんだりする。
- ・水を足す、容器へ移すなど、量の感覚を身に付ける。

社会

理科

算数

学びの芽生え

- ・いろいろな素材に親しみ、工夫する。
- ・イメージを膨らませて作る。
- ・友達と言葉のやりとりをする。
- ・文字や数に触れる。

次は、
ほくにさせて！

道徳性・規範意識
の芽生え

いらっしやい、
いらっしやい！
たこ焼き、
いかがですか？

社会生活との関わり

事例3 お店屋さんごっこ

5個ください！
いくらですか？

数量・図形、文
字等への関心・
感覚

マヨネーズ
かけますか？

言葉による伝え合い

図工

国語

は、幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿

～幼稚園と小学校はつながっています!～

岸和田市立幼稚園全園が、小学校に併設しています。教師同士が教育内容を理解し合い、小学校へスムーズに移行できるようにしています。(天神山幼・小は施設一体型幼小連携校です。)幼稚園と小学校の間では、下記のようなことが行われ、小学校教育との滑らかな接続を図っています。

小学校教育

小学校との交流活動

併設している小学校との交流活動を多く実施することで、小学生へのあこがれや親しみをもち、入学への期待につながっています。

- ・七夕交流
- ・運動会
- ・交通安全教室
- ・音楽会
- ・観劇
- ・遊び交流
- ・授業体験 など



避難訓練



子どもまつり



給食交流



遊びの様子



授業体験



幼・小教育の連携を考える委員会

(各校園の代表者により運営)

○幼稚園・小学校での『めざす子ども像』を明らかにして、連携の目的の明確化と交流の充実を図りながら一層の連携を深め、幼児と児童の健やかな成長を願っています。

○幼稚園、小学校のそれぞれの教育内容を理解し、アプローチカリキュラムとスタートカリキュラムを作成し、教育課程の円滑な接続を図っています。

小学校との合同研修会

幼稚園・小学校の職員が密に話し合い、互いの教育について意見交換をすることで幼稚園での学びを小学校へつなげます。



地域とともに歩む幼稚園

地域の身近な人と関わり、地域の行事や文化に親しむとともに、自分たちの生活や遊びを豊かにしています。

未就園児との交流



中学生との交流



安心感

優しさ



高齢者との交流

地域とのつながり



地域の人との交流



地域めぐり

温もり

預かり保育(アフタースクール)



保育終了後も幼稚園でお預かりします。適切な教育的配慮のもと、家庭的な雰囲気大切にしながら、思いを伸び伸びと出して遊べるように努めています。

- ★就労等の認定のない方も申し込みができます。
- ★長期休業中も利用できます。
- ★就労等の認定を受けられた方は、原則就労時間等に
応じた利用となりますが、利用日数分の補助を受ける
ことができます。(※P.9 参照)



ただいま!
何して遊ぼう
かな?

Trick or
Treat!



一緒に
遊ぼう!



ちょっと休息...



おやつ いいね

【一日の生活の流れ】

発達、時期、活動内容などを考慮しながら、一日の生活の流れを計画します。

★3歳児・・・・・・・・・・同年齢児学級編成

3歳児の発達に応じた活動を行い、自立への芽生えを育みます。

★4歳児・5歳児・・・・・・・・・・異年齢児学級編成

ひとつのクラスで4歳児・5歳児がともに過ごします。異年齢児がふれ合うファミリー保育とともに、同年齢児がその年齢に応じた発達を促すフレンド保育も大切にしています。

一人一人の幼児をしっかり見守り、きめ細かい保育を目指しながら幼稚園全体の職員で保育をします。

○登園する

- ・挨拶をする。
- ・朝の用意をする。

○好きな遊びをする

- *一人一人の幼児が、季節の遊びや遊具、飼育栽培物などの環境に自ら関わって遊びます。
- *いろいろな友達とふれ合って遊ぶ楽しさを味わいます。

○片付ける

○先生や友達と一緒に活動する

- *異年齢児、同年齢児で季節や幼児の発達状況に合わせた活動を楽しみます。

○昼食 <弁当>

(月・火・木・金)

- ※週2回(火・金)デリバリー弁当を実施
- ※天神山幼稚園のみ、毎日給食を実施
(施設一体型幼小連携校)

(水)

○降園する

○預かり保育

(11:40頃～最長 18:00)

○先生や友達と一緒に遊ぶ

○降園する

○預かり保育

(14:00頃～最長 18:00)



Q. 公立幼稚園はなぜ小学校の近くにあるの？

A. 公立幼稚園は小学校に併設され、教育内容でつながっています！

岸和田市史によると、終戦後には日本教育の将来を見通し、岸和田市では、幼小一貫教育が重要な課題と考えられていました。そのために幼稚園を小学校に併設することで教師間も交流することができる考え、全小学校に幼稚園を併設するという方針が決まりました。岸和田市では終戦後から、幼小連携の大切さに気付いていたのです！！

こうして、公立幼稚園全園で、幼小の交流が盛んに行われるようになってきました。繰り返し交流することで、子どもたちも小学校の先生や施設に親しみをもつことができている。また、研修やカリキュラムの検討なども幼小の教師が一緒に行い、小学校入学時の段差を滑らかなものになるように考えています。

Q. 遊びってなぜ大切？

A. 小学校以降の学習の基礎となる力が培われます。

様々な体験、遊びを通して、「なんだろう？」「やってみたい！」「楽しい！」など、学習の基礎となる心情・意欲・態度が育ちます。

公立幼稚園は、知識や技能を教え込むのではなく、自らが興味・関心をもって主体的に感じ、考え、判断するといった、人格形成の基礎となる力(後伸びする力)を育てています。

Q. 異年齢児学級保育ってなあに？

A. 4歳児、5歳児が同じクラスで過ごします。

一緒に過ごす中で、5歳児が4歳児を思いやる姿、4歳児が5歳児にあこがれる姿など、自然な関わりが生まれ、お互いに刺激し合いまた、高め合いながら意欲的に生活をしています。

ただし、活動内容によって同年齢児保育の時間を設け、年齢に応じた発達保障を大切にしています。

Q. 毎日、お弁当を持参しないといけないの？

A. 天神山幼稚園(給食実施)を除く全園で、希望者にデリバリー弁当を週2回(火・金)行っています。3歳児は5月から開始です。

※天神山幼稚園は、毎日給食を実施しています。(長期休業中は実施していません。)

※簡単弁当(パンやおにぎり等)、おにぎり弁当を実施している園もあります。

Q. 園区制なの？

A. 岸和田市内在住の方でしたら、園区制はありません。

各園で特色ある保育を展開しています。詳細は、各園にお問合せください。(見学可)